

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

秋田地産地消の家

グループの名称

秋田地産地消の家づくり部会(山工会)

直近採択グループ番号

06-0142-0099

(グループ代表者)

代表者名

佐々木 峰生

代表者印

代表者所属先

株式会社 佐々木建材店

代表者所在地

秋田県大仙市北野目字三条川原52番地1

代表者電話番号

0187-75-2300

(グループ事務局)

事務局事業者名

山二建設資材 株式会社

事務局担当者名

?橋 範夫

印

事務局郵便番号

010-1415

事務局所在地

秋田県秋田市御所野湯本三丁目1番5号

事務局電話番号

018-826-0333

事務局FAX

018-826-0334

事務局担当者E-mail

norio@yamani-ks.co.jp



B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		6	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	6	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		3	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		19	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	19	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		7	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	7	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		6	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	6	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積	0棟					
				0㎡					
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0棟					
				0㎡					
E. 平成29年度の執行状況(必須)	未経験施工業者に優先的に配分する。 さらにこれまで実績の少なかった施工業者から契約時期・着工時期を考慮し配分する。								
	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	6	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	6	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	3	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	













県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								57	○	○
5	VI - 27	70765	有限会社 佐藤工務店		013-0212	秋田県横手市雄物川町造山字十足馬場38番地1	0182-22-5310	○		
5	VI - 28	70665	株式会社 半田工務店		013-0043	秋田県横手市安田字堰端9番地1	0182-33-0300	○		
5	VI - 29	70772	有限会社 太田工業		013-0063	秋田県横手市婦気大堤字谷地添109番地5	0182-36-2847	○		
5	VI - 30	70695	高栄工務店		013-0814	秋田県横手市金沢中野字三貫塚139番地1	0182-37-2134	○		
5	VI - 31	70712	詩野建築		019-1302	秋田県仙北郡美郷町金沢字茨島180	0182-37-3157	○		
5	VI - 32	70781	有限会社 土井建築設計		019-0511	秋田県横手市十文字町鼎字上野村69番地2	0182-42-3575	○		
5	VI - 33	70704	佐々勝建築		019-0801	秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字菅生田29番地3	0182-47-2206	○		
5	VI - 35	70732	藤井建築		012-1126	秋田県雄勝郡羽後町杉宮字東腰廻124番地4	0183-62-4829	○		
5	VI - 36	70769	有限会社 石定工務店		012-0862	秋田県湯沢市関口字関口126番地	0183-72-0304	○		
5	VI - 37	70717	尽工務店		012-0015	秋田県湯沢市倉内字八ツ口13番15	0183-72-5167	○		
5	VI - 38	70645	株式会社 丸匠高久建設		012-0823	秋田県湯沢市湯の原二丁目2番51号	0183-73-2889	○		
5	VI - 39	70747	有限会社 ハウジングメイト		012-1126	秋田県雄勝郡羽後町杉宮字元福田194番地4	0183-78-7133	○		
5	VI - 40	70778	有限会社 中川設計総合企画		013-0105	秋田県横手市平鹿町浅舞字覚町後236番地3	0182-24-1567	○		
5	VI - 41		株式会社 和賀組		012-0801	秋田県湯沢市岩崎字岩崎110	0183-73-5107		○	
5	VI - 42	70737	柏工務店		017-0881	秋田県大館市字長木川南145番地1	0186-42-0412	○		
5	VI - 43	70660	株式会社 太田建築工房		017-0874	秋田県大館市美園町4番18号	0186-42-3473	○		
5	VI - 44	70614	アーネストデザイン 株式会社		017-0832	秋田県大館市字池内道下88番地3	0186-42-8811	○		
5	VI - 45	70626	みちのく住建工業 株式会社		017-0004	秋田県大館市粕田字村西82-4	0186-46-2679	○		
5	VI - 46	70644	株式会社 伊藤住研		018-5751	秋田県大館市二井田字寺後106	0186-49-5416	○		
5	VI - 47	70729	殿村工務店		018-5601	秋田県大館市十二所字下新町8	0186-52-2308	○		
5	VI - 48	70675	株式会社ヤナギヤ		018-5721	秋田県大館市比内町独鉾字川久保31-1	0186-56-3139	○		
5	VI - 49	70780	有限会社 礎谷建築		018-3302	秋田県北秋田市栄字中位191-1	0186-62-1522	○		
5	VI - 50	70768	有限会社 小坂工務店		018-3302	秋田県北秋田市栄字前綱106番地7	0186-62-4167	○		
5	VI - 51	70755	有限会社 菊地技建		018-4231	秋田県北秋田市上杉字上森沢71番地	0186-78-2422	○		
5	VI - 52	70773	有限会社 大栄住宅		018-5602	秋田県大館市道目木字天当23-1	0186-52-3315	○		
5	VI - 53	70640	株式会社 みらいえ工房		017-0012	秋田県大館市釈迦内字福荷山下291番1	0186-59-4790	○		
5	VI - 54	70627	阿部建設		018-5701	秋田県大館市比内町厨田字大谷地16-2	0186-55-0083	○		
5	VI - 55	70766	有限会社 坂忠工務店		017-0012	秋田県大館市釈迦内字狼穴83-5	0186-48-2392	○		
5	VI - 56	70805	有限会社 匠伸住建		014-1201	秋田県仙北市田沢湖生保内字堂ノ前84-2	0187-43-2153	○		
5	VI - 57	70632	株式会社 Hagoホーム		014-0375	秋田県仙北市角館町岩瀬下夕野138番地8	0187-52-1288	○		
5	VI - 58	70697	高吉建設 株式会社		014-0014	秋田県大館市大曲福住町6番6号	0187-62-4321	○		
5	VI - 59	70650	株式会社 佐々木工務店		014-0016	秋田県大館市若竹町31番8号	0187-63-4349	○		
5	VI - 60	70636	株式会社 さとう		014-1412	秋田県大館市藤木字東八圭68番地の5	0187-65-3232	○		
5	VI - 61	70648	株式会社 佐々木丸六工務店		014-0102	秋田県大館市四ツ屋字下前村76番地	0187-66-2011	○		
5	VI - 62	70620	ダイセンホーム 株式会社		014-0063	秋田県大館市大曲日の出町2丁目3-23	0187-66-3600	○		
5	VI - 63	70752	有限会社 羽後建設		019-1702	秋田県大館市北楢岡字北楢岡95番地	0187-72-3228	○		
5	VI - 64	70615	いとう建築企画		019-1825	秋田県大館市南外字坊田169-1	0187-73-1000	○		
5	VI - 65	70786	有限会社 エムエム住建		019-1811	秋田県大館市南外字本宿61	0187-73-1568	○		
5	VI - 66	70699	高正住建		019-1961	秋田県大館市南外字大柳4番地	0187-74-2606	○		
5	VI - 67	70649	株式会社 佐々木建材店		019-2121	秋田県大館市北野目字三条川原52番地1	0187-75-2300	○		
5	VI - 68	70801	有限会社 佐々木工務店		019-2334	秋田県大館市木原田字中野153	0187-77-2708	○		
5	VI - 69	70656	株式会社 小田島工務店		019-1234	秋田県仙北郡美郷町館詰字北中島46番地5	0187-82-1314	○		
5	VI - 70	70779	有限会社 中田工務店		019-1235	秋田県仙北郡美郷町金沢西根字上石町214-1	0187-83-2460	○		
5	VI - 71	70701	合同会社 三和商事		019-1404	秋田県仙北郡美郷町大綱字新町6番地	0187-84-2139	○		
5	VI - 72	70770	有限会社 倉田住建		019-1603	秋田県大館市太田町中里字二十町242番地3	0187-88-2020		○	
5	VI - 73	70727	長澤工務店 株式会社		019-1604	秋田県大館市太田町駒場字高倉114番地	0187-88-2083	○		
5	VI - 74	70783	有限会社 鈴木工務店		019-2521	秋田県大館市協和稲沢字堤ヶ沢出口6番45	018-894-2248	○		
5	VI - 75	70651	株式会社 佐藤工務店		019-1918	秋田県大館市南外字広表24-1	0187-74-2551	○		
5	VI - 76	70777	有限会社 池田建築店		016-0879	秋田県能代市字不老岱33番地2	0185-52-6009	○		
5	VI - 77	70693	熊谷建設 株式会社		016-0015	秋田県能代市須田字屋布添76番地	0185-54-4600	○		
5	VI - 78	70667	株式会社 文化地所		015-0852	秋田県由利本荘市一番塚160番地1	0184-24-2244	○		
5	VI - 79	70792	有限会社ミノル建築		018-0604	秋田県由利本荘市西目町沼田字弁天前40-265	0184-33-2169	○		
5	VI - 80	70653	株式会社 司工務店		018-0133	秋田県にかほ市象潟町関字建石45番地34	0184-43-3228	○		
5	VI - 81	70803	有限会社 佐藤建築工房		018-0122	秋田県にかほ市象潟町字象潟島103-1	0184-43-6319	○		
5	VI - 82	70723	大友建設 株式会社		010-0061	秋田県秋田市卸町一丁目10番1号	018-823-2848	○		
5	VI - 83	70618	すがわら建設		010-0911	秋田県秋田市保戸野字町10番75号	018-824-6949	○		
5	VI - 84	70710	山二建設資材 株式会社		010-1415	秋田県秋田市御所野湯本三丁目1番5号	018-826-0300	○		



県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成29年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計 数(H27～H29)			被災地 に該当	ZEHビ ルダー に該当	BELS工 務店に 該当
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち認定低炭素住宅・性能向 上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期優 良住宅	高度省 エネ型 住宅	ゼロエ ネ住宅			
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
5	VI - 27	70765	有限会社 佐藤工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	VI - 28	70665	株式会社 半田工務店	7 戸	6 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 29	70772	有限会社 太田工業	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 30	70695	高栄工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 31	70712	藤野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 32	70781	有限会社 土井建築設計	4 戸	3 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 33	70704	佐々勝建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 35	70732	藤井建築	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 36	70769	有限会社 石定工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 37	70717	尽工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 38	70645	株式会社 丸臣高久建設	11 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 39	70747	有限会社 ハウジングメイト	4 戸	6 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	2 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下		○	○
5	VI - 40	70778	有限会社 中川設計総合企画	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 41		株式会社 和賀組	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 42	70737	柏工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 43	70660	株式会社 太田建築工房	12 戸	17 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 44	70614	アーネストデザイン 株式会社	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 45	70626	みちのく住建工業 株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 46	70644	株式会社 伊藤住研	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 47	70729	殿村工務店	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 48	70675	株式会社ヤナギヤ	8 戸	8 戸	5 戸	6 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
5	VI - 49	70780	有限会社 礎谷建築	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 50	70768	有限会社 小坂工務店	5 戸	3 戸	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
5	VI - 51	70755	有限会社 菊地技建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 52	70773	有限会社 大栄住宅	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 53	70640	株式会社 みらいえ工房	4 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 54	70627	阿部建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 55	70766	有限会社 坂忠工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 56	70805	有限会社 匠伸住建	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 57	70632	株式会社 Hagaホーム	8 戸	6 戸	2 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
5	VI - 58	70697	高吉建設 株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 59	70650	株式会社 佐々木工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 60	70636	株式会社 さとう	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 61	70648	株式会社 佐々木丸六工務店	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 62	70620	ダイセンホーム 株式会社	7 戸	7 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 63	70752	有限会社 羽後建設	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 64	70615	いとう建築企画	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 65	70786	有限会社 エムエム住建	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 66	70699	高正住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 67	70649	株式会社 佐々木建材店	1 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
5	VI - 68	70801	有限会社 佐々木工務店	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 69	70656	株式会社 小田島工務店	8 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 70	70779	有限会社 中田工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	VI - 71	70701	合同会社 三和商事	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 72	70770	有限会社 倉田住建	10 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 73	70727	長澤工務店 株式会社	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	VI - 74	70783	有限会社 鈴木工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 75	70651	株式会社 佐藤工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 76	70777	有限会社 池田建築店	4 戸	5 戸	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
5	VI - 77	70693	熊谷建設 株式会社	2 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	VI - 78	70667	株式会社 文化地所	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 79	70792	有限会社ミノル建築	11 戸	11 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 80	70653	株式会社 司工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 81	70803	有限会社 佐藤建築工房	1 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
5	VI - 82	70723	大友建設 株式会社	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	VI - 83	70618	すがわら建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	VI - 84	70710	山二建設資材 株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○







1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 秋田地産地消の家	(地域型住宅供給対象地域) 秋田県内全域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 秋田地産地消の家づくり部会(山工会)	(結成年) 2008年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0142-0099	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	秋田県における地域区分は内陸部が3地域、沿岸部が4地域となっており、寒冷地・多雪地域・日射量少・夏の高温多湿等といった気候特性がある。特に日射量・日射時間は47都道府県中で最も少なく、12月～2月は日射取得に殆ど期待出来ない。そこでグループとしては、平成28年省エネルギー基準の外皮性能をクリアすることで、上記のような特性を持つ地域でも高性能で快適な家づくりを目指し、エネルギー消費の少ない設備機器の選定・設置につとめる。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	多雪地帯の為、積雪荷重を考慮した耐震性の高い構造とし、夏・冬それぞれの日射を考慮した建て方をとする。地域材については乾燥秋田スギ認証製品(乾燥秋田スギ認証制度)・秋田スギ構造用集成材(合法性木材)・合法性木材を使用する。大工職人の腕を生かした軸組工法の家づくりを基本とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	夏の日差しを遮り、冬の限られた日射を有効利用できるデザインを目指す。南面には冬期の日射取得を見込み、熱取得用のガラスを使用する。また、夏期には日射遮蔽を考慮した対策をする。	◎
④①～③の背景	①の背景: 日本海沿岸に位置する本県は、1年を通じて寒暖の差が大きく、また冬には北西からの季節風の影響により、雪と厳しい寒さに見舞われる。特に冬の日射量・日射時間は著しく少ない。 ②の背景: 特に内陸部は豪雪地帯となっており、積雪の深さが350cmにも及ぶ地域もある。本県は地域材として良質な人工林の秋田スギを保有する地域でもある。 ③の背景: 冷暖房費の削減の為。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	内部下地の石膏ボードは、シックハウス対策のため、ホルムアルデヒドを吸収分解する製品(ハイクリーンボード同等)とする。着工前に地盤調査の実施をする。	◎
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 本県は沿岸部と内陸部では積雪量にばらつきがある。そのため積雪量に応じて120mm角又は105mm角の柱いすれかを選択する。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 現在は上記4.ア⑤で挙げた石膏ボードのみ統一しているが、今後は同会における話し合いにより、少しずつ建材の統一を図っていく予定である。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 各建材メーカー・水回りメーカーと連携し、寒冷地積雪地にふさわしい商品の選定を行い、標準仕様の設定を行う。	○
②-1 建材・資材調達の見直し	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 各建材メーカー・水回りメーカーの協力を得て、グリーン化事業特定商品といった、秋田地産地消の家づくり部会向けの商品を組み合わせ、規格の統一やコストの低減を図る。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 事務局を建築商材の窓口とし、使用する材料の選定を行い、商材メーカーの協力を得てコストの低減を図る。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループ役員を中心に地域型住宅のあり方、建設資材等の仕様検討を行う。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が主体となり商品の勉強会を行い、商材の利用方法を提案する。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 「住宅省エネルギー技術施工技術者講習テキスト」(全国木造住宅生産体制推進協議会)の内容を断熱施工基準として施工する。瑕疵保険法人住宅あんしんの設計施工基準書の内容の防水施工を基準とする。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 断熱性能や換気システムの最適な稼働を図るために、気密測定を行う。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 見積書には細目を付けて消費者にわかりやすい内容にする。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 消費者保護のために「完成保証」を付保できるように体制の整備を図っておく。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 日曜日以外の休日の確保に努める。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 資格手当について、勉強会を行う。	○
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 施工事業者の従業員に対して社会保険への加入に努める。	◎
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 一人親方に対する労災保険の特別加入制度への加入の促進に努める。現場における墜落・転落災害防止対策につとめる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループの情報発信のために会の紹介パンフレットと、住宅関連制度パンフレットを消費者に配付する。足場の安全対策に努める。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 秋田地産地消の家	(地域型住宅供給対象地域) 秋田県内全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 秋田地産地消の家づくり部会(山工会)	(結成年) 2008年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0142-0099	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄		
a	① 住宅履歴情報の蓄積	◎		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール		<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴の書類を、建築主、工務店、グループで共有保管する。	
	①-2 情報サービス機関の活用		<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ネット環境を整え、住宅履歴情報サービスの活用を積極的に紹介する。利用については各施工構成員が決める。	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が定期的に工務店に履歴情報蓄積の確認をする。		
	② メンテナンス基準	◎		
			②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの長期維持管理計画書(点検項目・点検時期・点検記録シート等)を使用し、工務店が定期点検を実施する。
			②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの長期維持管理計画書(劣化などの判断・更新取り替えの目安等)を使用する。
	③ 住まいの管理	◎		
			③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 会主催による展示商談会の開催中に、住まいの相談コーナー等を設ける。
			③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 会主催による展示商談会の開催中に、DIY体験コーナー等を設ける。
③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 会主催による展示商談会の開催中に、フラット35相談コーナーを設ける。			
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ役員会で確認して、事務局で維持管理資料を保管する。			
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 竣工時には、イラスト付きでわかりやすく解説した「自分で点検ハンドブック」を渡し、日常の点検に役立ててもらう。			
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 消費者への対応と建物点検の引き継ぎをスムーズに行う為に、廃業直後の建物点検は事務局で行い、その後他の工務店に引き継ぐ。		
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵保険会社の講師による勉強会の開催		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	建築主の許可が取れた建物については構造見学会・完成見学会を行う。	◎		

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 秋田県内を東北・中央・県南の3ブロックに分け、各ブロックで年に3回程度の技術習得・情報共有のための研修会・勉強会を開催する。
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 断熱性能や換気システムの最適な稼働を図るために、気密測定を行う。
		②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未経験工務店に対して、事務局が長期優良住宅の認定申請の流れ・フラット35等の説明を行い、工務店の受注獲得の支援を行う。
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネルギー基準・認定低炭素住宅・長期優良住宅等についての研修会を行い技術力の向上を図る。
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局に住宅ローンアドバイザーを置いているので、フラット35の説明要員として工務店支援を行う。
	b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数		昨年度までの終了者数 15 今年度の参加目標人数 4
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組		<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ技術講習会パンフレットの配布、申込み期間内の参加を呼びかける。事務局で申込みの状況を確認する。
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地震への対策として面材の耐力壁を推奨する。制震ダンパー導入に向けての研修を行う。
	② 新たな技術等の開発	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	フラット35金利引き下げ等の金利優遇策の活用を則すために、融資に関する勉強会を行う。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。



1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 秋田地産地消の家	(地域型住宅供給対象地域) 秋田県内全域	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 秋田地産地消の家づくり部会(山工会)	(結成年) 2008年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0142-0099		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	<p>① 地域材利用に関する共通ルール(必須)</p> <p>主要構造材(柱・梁・桁・土台)の材積に対して50%以上使用する。 指定羽柄材(母屋・垂木・棟木・小屋束・火打梁・根太・大引・間柱・筋違イ)の材積に対して50%以上使用する。 地域材として乾燥秋田スギ認証製品(乾燥秋田スギ認証制度)・秋田スギ構造用集成材(合法性木材)・合法性木材を使用する。</p> <p>② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)</p> <p><input type="checkbox"/> 50%未満    <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上    <input type="checkbox"/> 80%以上</p> <p>③ 標準的な地域材の使用部位(必須)</p> <p>主要構造材 土台: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している</p> <p>④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明</p> <p>※一部の施行構成員において、手刻みによる加工を行う為に、地域材供給の流れの中で、プレカット事業者を過ぎない流れがある。</p> <p>※合法性木材を使用するにあたって、その証明については、製材・集成材グループ、プレカットグループ、流通グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替えが成されたものとみなす。</p>	◎	
<p>【地域材供給の流れ】</p>			
b	<p>①-1 地域材在庫把握の仕組</p> <p><input type="checkbox"/> ない    <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 乾燥秋田スギ認証製品においては受注生産の状況が主なので、建設工程の情報を速やかに製材・プレカットグループへ流す。</p> <p>①-2 地域材価格の共有の仕組</p> <p><input type="checkbox"/> ない    <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域材の価格を確認し、定期的に工務店に情報を流す。</p> <p>② グループ全体における地域材の需給予測</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 製材グループへ工事着工数の情報提供を早めに行い、供給の確認を行う。</p>	◎	
c	<p>①-1 畳の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 30枚 (5棟×6帖)</p> <p>①-2 和瓦の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 60坪 (2棟×30坪)</p> <p>①-3 襖の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 10枚 (5棟×2枚)</p> <p>①-4 障子の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 10枚 (5棟×2枚)</p> <p>②-1 その他地域の伝統的な素材の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 内装材として秋田スギの板材を使用した床・壁・天井を推奨する</p> <p>②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施工者の判断に任せるが、構造材を見せる納まりを一部に採用する。</p>	○	
d	<p>① 地域の伝統的なデザインを継承する取組</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 雪の処理を考慮した伝統的なデザインを継承する。</p> <p>② 地域の住まい方の継承につながる取組</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 県内各地それぞれ住まい方について異なるので、各社の個性を重視したオリジナルなデザインで取り組むことを推奨する。</p> <p>③ 地域の街並み形成へ寄与する取組</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各自自治体の定める町並み・景観等の条例を原則遵守する。</p> <p>④ 和の住まいの要素を取り入れた取組</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 木造軸組工法の住宅建設に携わる者として、木の良さを取り入れることを消費者に提案する。</p>	◎	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		秋田県内で生産されている、秋田スギを過半使用しているネダレス合板の利用を推奨する。	○
カ. その他			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
東日本大震災の復興に資する取組	地域材については秋田スギを中心に使用するが利用できないが、被災地の工場で生産する製品をできるだけ使用する。	○	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	畳を活用する場合、畳表に関しては熊本産を使用する。	○	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 <small>（必須）</small>	<small>（地域型住宅の名称）</small> 秋田地産地消の家	<small>（地域型住宅供給対象地域）</small> 秋田県内全域
2. グループの名称・結成年月 <small>（必須）</small>	<small>（グループの名称）</small> 秋田地産地消の家づくり部会（山工会）	<small>（結成年）</small> 2008 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 <small>（必須）</small>	06-0142-0099	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
高度省エネ型住宅  ○認定低炭素住宅について ・一次エネルギー消費量等級5基準と、断熱性能等級4基準（外皮の熱性能）を満たす。 ・断熱窓の強化と高性能な断熱材を用い、一次消費エネルギーを10%以上削減する。 ・LED照明・節水型設備でランニングコストの低い、家計と地球に優しい住宅。 ・地域材を活用した木造住宅。  ○性能向上計画認定住宅について ・一次エネルギー消費量等級5基準と、断熱性能等級4基準（外皮の熱性能）を満たす。 ・断熱窓の強化と高性能な断熱材を用いる。 ・地域材を活用した木造住宅  ○ゼロ・エネルギー住宅について ・BELS認証で行う。 ・エネルギー削減率は「平成28年省エネ基準準拠」の計算結果より算定、地域区別に設定したエネルギー削減率は、 3地域R: 103.0%以上、RO: 31.0%以上、UA値0.48以下 4地域R: 102.0%以上、RO: 31.0%以上、UA値0.48以下 ・壁・天井・床に高性能な断熱材を使用し開口部の断熱性能を高めて建物本体で省エネ性能を上げる。 ・地域材を活用した木造住宅。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。